

旅立ちの日に

園長 横尾 尚子

まつ組さん、たけ組さん、うめ組さん、ご卒園おめでとうございます。皆さんとは、年中・年長と2年間の園生活をともに過ごしましたが、その成長ぶりには“びっくり ぼん”でした。90枚の卒園証書に一人ひとり名前を書き入れながら、なつかしい日々をふり返っています。盛りだくさんの思い出を、ありがとうございました。

4月からは小学生ですね。「ひとりで行けるかな?」「友だちできるかな?」「勉強わかるかな?」「給食おいしいかな?」…ドキドキがいっぱいですね。でも、大丈夫。小学校の先生がやさしく教えてくださいますし、何よりお母さんとお父さんがしっかり見守ってくださっています。そんな安心感で、お子さんのランドセルをいっぱいにして送り出してあげてください。「幼児期は手をかけて。学童期は声をかけて。思春期以降は気にかけて」が子育てのポイントかと思います。忘れ物が心配な時には、大人が準備をしてあげるのではなく、「〇〇持った?」の一声をかけてあげてください。園生活を通して、子ども達には、自分のことは自分でする意欲と力が育っています。まかせて、ほめてあげてください。

これから幾度か訪れる「卒業」「入学」というお子さんの旅立ちの日は、お母さんお父さんにとっても大切な節目の日と言えましょう。お子さんの成長に合わせて、「幼稚園児の親」から「小学生の親」へ、「中学生の親」へと、親も親として成長していきます。どうかそれぞれのステップで親子の絆を再確認しつつ、親であることの喜びを味わってください。

年中、年少の皆さんは、次の学年へ進みます。1年前のお子さんの姿を思い浮かべてみてください。たっぷり遊んで、ずいぶん大きくなりましたね。たくましくなりましたね。4月からまた新しい1年が始まります。新しい先生や友達との出会いの中で、心身共に更に大きく成長されることでしょう。お子さんの日々の笑顔と成長を大切に见守りながら、来年度も実り豊かな園生活を、充実した幼児教育を展開して行きたいと願っています。

最後に、旅立つ年長さんに、私が大好きな歌を贈ります。それから、お願いも一つ。ときどきお顔を見せてくださいね。

空より高く (作詞：新沢としひこ 作曲：中川ひろたか)

ひとは空より高い心を持っている	ひとは海より深い心を持っている
どんな空より高い心を持っている	どんな海より深い心を持っている
だからもうダメだなんて あきらめないで	だからもう嫌だなんて 背を向けなくて
涙をふいて 歌ってごらん	みつめてごらん 信じてごらん
きみの心よ 高くなれ	きみの心よ 深くなれ
空より高く 高くなれ	海より深く 深くなれ